

貸借対照表

2017年12月31日現在

会社名 ハンナンフーズ九州株式会社

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I. 流動資産	(3,608,529)	I. 流動負債	(2,904,885)
現金預金	95,396	買掛金	1,895,688
売掛金	1,796,728	短期借入金	800,000
商品	239,937	1年内支払リース債務	22,488
原材料	23,181	未払金	69,343
貯蔵品	463	未払法人税等	32,751
前渡金	0	未払費用	56,623
前払費用	3,183	前受金	20
短期貸付金	1,456,667	預り金	3,563
繰延税金資産	7,042	賞与引当金	12,189
その他	1,687	その他	12,218
貸倒引当金	△15,760	II. 固定負債	(79,788)
II. 固定資産	301,647	リース債務	40,200
1 有形固定資産	(226,007)	退職給付引当金	39,587
建物	50,315	負債合計	2,984,674
構築物	3,027	純資産の部	
機械装置	10,099	I. 株主資本	(905,101)
車輛運搬具	46,560	資本金	(100,000)
工具器具備品	5,338	利益剰余金	(805,101)
土地	108,526	利益準備金	10,000
その他	2,140	その他利益剰余金	(795,101)
2 無形固定資産	(3,693)	別途積立金	679,000
3 投資その他の資産	(71,946)	繰越利益剰余金	116,101
投資有価証券	37,135	II. 評価・換算差額等	(20,560)
出資金	20	その他有価証券評価差額金	20,560
長期管理債権	59	純資産合計	925,662
繰延税金資産	2,847		
その他	31,884		
III. 繰延資産	159		
資産合計	3,910,336	負債・純資産合計	3,910,336

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

- ・・・ 時価のあるもの
事業年度の末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

棚卸資産

商品・原材料

- ・・・ 個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

- ・・・ 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、また、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

所有権移転外

ファイナンス・

リース取引に係る

リース資産

- ・・・ リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

- ・・・ 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、法人税法に規定する法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

- ・・・ 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

退職給付引当金

- ・・・ 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

4. 消費税の会計処理

- ・・・ 税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、営業外損益に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

242,276 千円

(当期純損益金額)

1. 当期純利益

107,897 千円